

議会報告会報告書

平成24年11月2日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

C班

代表 衛藤弘光

平成24年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成24年10月20日（土） 13:30～

2 開催場所

赤崎公民館

3 参加人数（市民）

9人

4 担当班議員名

（ 衛藤弘光 ）（ 河崎平男 ）（ 三浦英統 ）（ 硯谷篤史 ）
（ 石田清廉 ）（ 中村博行 ）（ 吉永美子 ）（ 大井淳一朗 ）

5 報告会次第

- (1) 市議会議長挨拶
- (2) 9月議会の報告
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
 - ④ 一般会計決算審査特別委員会
- (3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 自治会に10年以上持ち主不明のまま放置された空き家がある。空き家条例が制定されれば市の責任でしっかり対応をお願いしたい。

[回 答]

行政代執行は最終手段だが、今後は条例をもとに対応していく。

- ② 高齢者に関する個人情報をごくまで出せるかという問題について、しっかりと対応をしてほしい。

[回 答]

個人情報に対する守秘義務の壁が厚い。執行部や民生委員に頑張ってもらわないといけない。

- ③ 他市に比べて下水道普及率が低い。認可区域になっても事業化まで時間がかかっている。この問題についてどのようなやり取りがあるのか。

[回 答]

財政的な理由で事業が進んでいない。平成23年度は普及率を2.3%伸ばすことができたが、今後は10年間で1割伸ばせばという目標設定をしている。

- ④ 定数に関する協議会を特別委員会にして、効率的で整合性のある運営をすべきではないか。

[回 答]

現時点では並行してやらざるをえない。定数20が是か非かの結論を出す時点で新たな特別委員会を作らなければならないと考えている。

- ⑤ 監査請求をした本当の狙いとは何か。

[回 答]

業者の選定過程に疑問がある、事業費に対する効果が乏しいなどの問題があるが、調査権の範囲を超える部分があるため監査請求をした。特別な意図があるわけではない。